

京都府の雇用失業情勢

＝令和3年6月内容＝

令和3年7月30日
京都労働局職業安定部

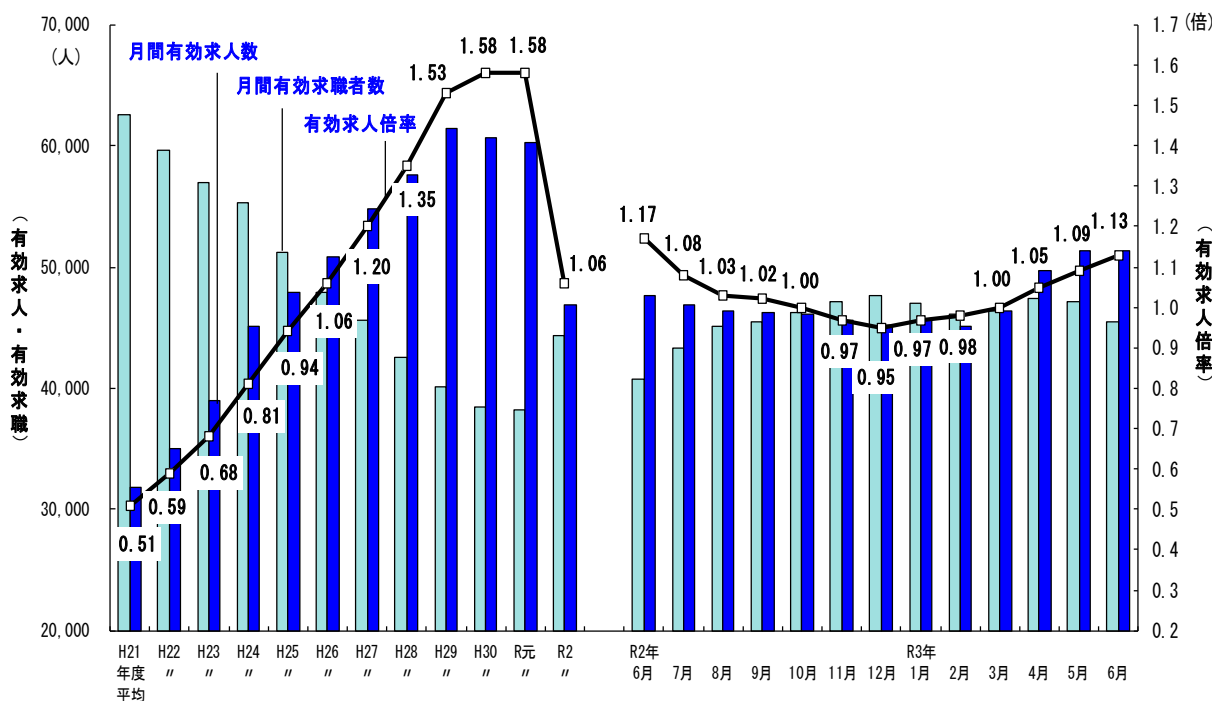
I 京都府の雇用失業情勢

京都府内の雇用情勢は、一部に持ち直しの動きがみられるものの、求職者が依然として高水準にあり、新型コロナウイルス感染症が雇用に与える影響について、引き続き注意を要する状態にある。

1 雇用失業情勢の総括

有効求人倍率（季節調整値）は1.13倍で、前月より0.04ポイント上昇した。
有効求人数（季節調整値）は51,395人で、前月と同水準となった。
有効求職者数（季節調整値）は45,480人で、前月より3.6%減少した。
新規求人倍率（季節調整値）は2.52倍で、前月より0.09ポイント上昇した。
正社員の有効求人倍率（原数値）は0.84倍で、前年同月より0.01ポイント上昇した。

【有効求人、有効求職及び有効求人倍率の推移】



注：月別の数値は季節調整値である。なお、令和2年12月以前の数値は、令和3年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。

2 雇用・失業等に関する動向

(1) 雇用者数に関する指標

令和3年6月末の雇用保険被保険者数は772,312人で、前年同月比0.2%増と135か月連続で増加している。就職件数は2,388件と前年同月比で6.8%増となった。また、就職率は29.4%となり、前年同月差6.0ポイント上昇した。

(2) 失業に関する指標

令和3年6月の雇用保険受給者実人員は10,158人と前年同月比3.2%増となり、受給資格決定件数は2,450人と前年同月比で32.4%減となった。

新規求職者は、前年同月比14.9%減となった。常用就職を希望する新規求職者（フルタイム）について態様別にみると、離職者のうち事業主都合離職者は同39.6%減となり、自己都合離職者についても同10.5%減少した。在職者は同3.4%減となり、全体では同14.9%減少した。

(3) 有効求人倍率等の動向

令和3年6月の有効求人倍率（季節調整値）は、有効求人数が前月と同水準となり、有効求職者数は同3.6%減少した結果、1.13倍で、前月より0.04ポイント上昇した。

新規求人倍率（季節調整値）は、新規求人数が前月比で4.3%増加し、新規求職者数も同0.3%増加した結果、2.52倍となり、前月より0.09ポイント上昇した。

新規求人数（原数値）は、前年同月比で13.5%増となったが、その要因は、情報通信業、学術研究、専門・技術サービス業は前年同月比で減少したものの、農、林、漁業、建設業、製造業、運輸業、郵便業、卸売業、小売業、金融業、保険業・不動産業、物品賃貸業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、教育、学習支援業、医療、福祉、複合サービス事業、サービス業（他に分類されないもの）等で増加したことによる。

製造業では、食料品、飲料・たばこ・飼料製造業、非鉄金属、金属製品製造業、はん用、生産用、業務用機械器具製造業、その他の製造業、電子部品、電気機械、情報通信機械器具製造業等で増加したことから、製造業全体では前年同月比で27.9%増加した。

【京都労働局 令和3年7月30日公表資料参照のこと】

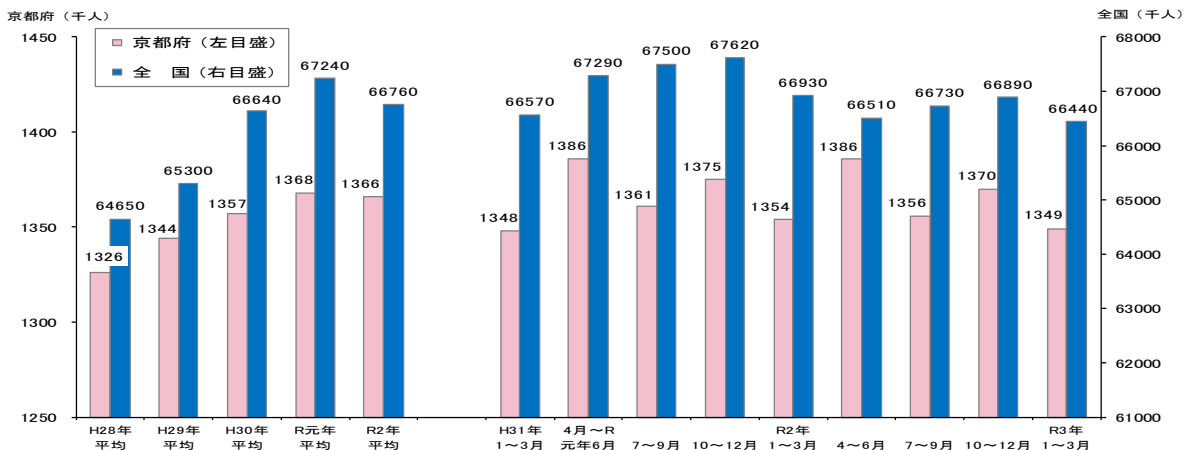
3 その他の主な指標

京都府内の令和3年1月～3月期の完全失業率、完全失業者数、就業者数は次のとおりである。

- (1) 京都の完全失業率 2.9%と前年同期差0.2ポイント上昇。
- (2) 完全失業者数 4.1万人と前年同期比7.9%増加。
- (3) 就業者数 134.9万人と前年同期比0.4%減少。

【総務省「労働力調査」、四半期平均（モデル推計値）より】

【全国及び京都府の就業者の推移】



※資料出所：総務省総務省統計局「労働力調査」、四半期平均（モデル推計値）より。

II 全国の雇用失業情勢

現在の雇用情勢は、求人が求職を上回って推移しているものの、求人が弱含んでおり、求職者が引き続き高水準にあることもあいまって、厳しさがみられる。

有効求人倍率が1倍を下回る地域がある等、新型コロナウイルス感染症が雇用に与える影響に、より一層注意する必要がある。

1 完全失業率等の動向

令和3年6月の完全失業率（季節調整値）は2.9%と前月より0.1ポイント改善した（男性は3.1%、女性は2.7%）。

【その他の主な指標】

- 完全失業者数（季節調整値）は202万人と前月より2万人減少した。なお、原数値は206万人と前年同月差11万人増加。
- 前月と比べ就業者は21万人増加、雇用者は20万人増加、非労働力人口は27万人減少（いずれも季節調整値）。

2 有効求人倍率等の動向

令和3年6月の有効求人倍率（季節調整値）は1.13倍であり、前月より0.04ポイント上昇。

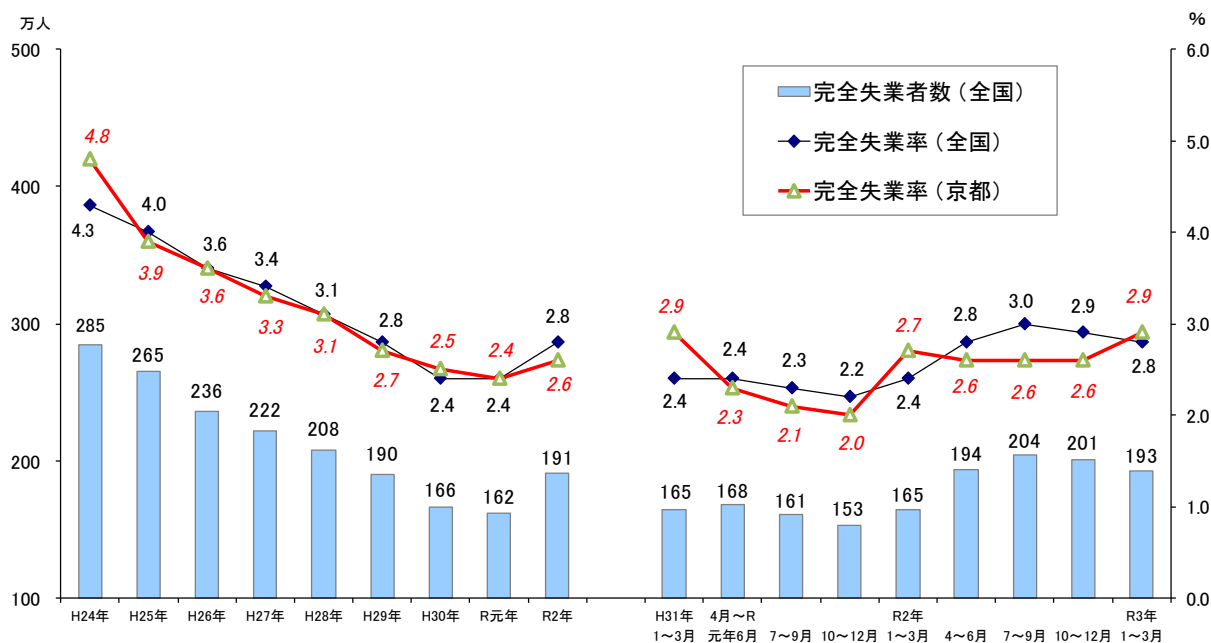
※過去最低は平成21年8月の0.42倍。過去最高は昭和48年11月の1.93倍。

【その他の主な指標】

- 新規求人倍率（季節調整値）は2.08倍で、前月より0.01ポイント低下。
※過去最低は平成21年5月の0.76倍。過去最高は令和元年12月の2.49倍。
- 新規求人数（季節調整値）は79万人と前月比4.9%増加。

【厚生労働省職業安定局 令和3年7月30日公表資料から】

【完全失業率の推移】



※ 資料出所：総務省統計局「労働力調査」（〔 〕内の数値は補完的に推計した値。）
全国の四半期ごとの完全失業率（原数値）及び完全失業者数は、労働力調査（基本集計）四半期平均（速報）結果。
京都府の完全失業率は、四半期平均及び年平均（モデル推計値）。

Ⅲ 最近の労働市場動向

令和3年6月内容 ①
京都労働局職業安定部

項 目		数 値	年/月	コ メ ン ト
全 国	G D P (前 期 比) 実質国内総生産成長率	% -1.0	R3/ 1～3月	年率換算-3.9% (2次速報値)
	(季節調整値) 就 業 者 数	万人 6,666	R3/6	前月は6,645万人 前月差21万人増加
	(季節調整値) 雇 用 者 数	万人 5,975	R3/6	前月は5,955万人 前月差20万人増加
	(季節調整値) 完 全 失 業 者 数	万人 202	R3/6	男性118万人・女性84万人(原数値は206万人) 前月差2万人減少
	(季節調整値) 完 全 失 業 率	% 2.9	R3/6	前月より0.1ポイント改善 前月は3.0%
	(季節調整値) 新 規 求 人 倍 率	倍 2.08	R3/6	前月より0.01ポイント低下 前月は2.09倍
	(季節調整値) 有 効 求 人 倍 率	倍 1.13	R3/6	前月より0.04ポイント上昇 前月は1.09倍
	月 末 被 保 険 者 数	人 44,854,811	R3/6	前年同月44,438,216人、前年同月比0.9%増加 前月は44,632,810人
	受 給 資 格 決 定 件 数	件 115,151	R3/6	前年同月158,921件、前年同月比27.5%減少 前月は137,009件
	受 給 者 実 人 員	人 477,573	R3/6	前年同月486,373人、前年同月比1.8%減少 前月は432,845人
	受 給 率	% 1.05	R3/6	前年同月1.08%、前年同月差0.03ポイント低下 前月は0.96%
	京 都 府	(四半期平均[モデル推計値]) 就 業 者 数	万人 134.9	R3/ 1～3月
(四半期平均[モデル推計値]) 京 都 の 完 全 失 業 者 数		万人 4.1	R3/ 1～3月	前年同期3.8万人、前年同期比7.9%増加 前期は3.6万人
(四半期平均[モデル推計値]) 京 都 の 完 全 失 業 率		% 2.9	R3/ 1～3月	前年同期2.7%、前年同期差0.2ポイント上昇 前期は2.6%
(季節調整値) 新 規 求 人 倍 率		倍 2.52	R3/6	前月より0.09ポイント上昇 前月は2.43倍
(季節調整値) 有 効 求 人 倍 率		倍 1.13	R3/6	前月より0.04ポイント上昇 前月は1.09倍
(原数値) う ち 中 高 年 齢 者		倍 0.63	R3/6	前年同月0.68倍、前年同月差0.05ポイント低下 前月は0.61倍
(原数値) う ち 5 5 歳 以 上		倍 0.61	R3/6	前年同月0.67倍、前年同月差0.06ポイント低下 前月は0.58倍
月 末 被 保 険 者 数		人 772,312	R3/6	前年同月770,960人、前年同月比0.2%増加 前月は768,060人
受 給 資 格 決 定 件 数		件 2,450	R3/6	前年同月3,623件、前年同月比32.4%減少 前月は3,355件(速報値であり、修正があり得る)
受 給 者 実 人 員		人 10,158	R3/6	前年同月9,839人、前年同月比3.2%増加 前月は9,808人
受 給 率		% 1.30	R3/6	前年同月1.26%、前年同月差0.04ポイント上昇 前月は1.26%

- (注) 1 新規求人倍率、有効求人倍率はパートタイムを含む季節調整値。
 2 完全失業率、新規求人倍率、有効求人倍率の季節調整値は令和2年12月以前の値が再調整済み。
 京都の就業者数、完全失業者数、完全失業率は、総務省「労働力調査」四半期平均(モデル推計値)。
 3 「うち中高年(45歳以上)」、「55歳以上」の数値(求人倍率、就職率、新規求職申込件数、
 月間有効求職者数)はパートタイムを除く常用の数値。
 4 受給資格決定件数、受給者実人員は高齢継続被保険者及び特例被保険者を除く数値。
 5 雇用保険関係の数値は、平成22年4月1日から雇用保険法改正により、全て一般被保険者。
 6 受給率=受給者実人員/(受給者実人員+月末被保険者数)

項目		数 値	年/月	コ メ ン ト	
京 都 府	新規求人数	人 19,646	R3/6	前年同月17,310人、前年同月比13.5%増加 前月は15,413人	
	月間有効求人数	人 48,553	R3/6	前年同月45,238人、前年同月比7.3%増加 前月は47,956人	
	新規求職申込件数	件 8,118	R3/6	前年同月9,536件、前年同月比14.9%減少 前月は7,608件	
	うち中高年(一般)	件 2,083	R3/6	前年同月2,355件、前年同月比11.5%減少 前月は1,871件	
	月間有効求職者数	人 48,181	R3/6	前年同月43,214人、前年同月比11.5%増加 前月は49,542人	
	うち中高年(一般)	人 12,936	R3/6	前年同月11,435人、前年同月比13.1%増加 前月は13,371人	
	月末適用事業所数	事業所 46,529	R3/6	前年同月45,684事業所、前年同月比1.8%増加 前月は46,372事業所	
	離職票交付枚数	件 5,200	R3/6	前年同月5,338件、前年同月比2.6%減少 前月は5,782件	
	就職件数	件 2,388	R3/6	前年同月2,235件、前年同月比6.8%増加 前月は2,083件	
	就職率 (対新規求職者)	% 29.4	R3/6	前年同月23.4%、前年同月差6.0ポイント上昇 前月は27.4%	
	うち中高年齢者 (対新規求職者)	% 22.7	R3/6	前年同月18.3%、前年同月差4.4ポイント上昇 前月は22.1%	
	充足率 (対新規求人)	% 11.9	R3/6	前年同月12.5%、前年同月差0.6ポイント低下 前月は13.8%	
	R3年3月 新規高卒	求人倍率	倍 3.13	R3/3	前年同月3.42倍、前年同月差0.29ポイント低下
		就職内定率	% 96.7	R3/3	前年同月96.0%、前年同月差0.7ポイント上昇
	障害者実雇用率	% 2.24	R2/6	全国2.15% 令和元年6月は2.23% (全国は2.11%)	
京都府推計人口	人 2,568,039	R3/7	令和3年7月1日現在		
百貨店売上高	(速報) 百万円 14,997	R3/6	4か月連続プラス 前年同月比1.7%増加		
倒産件数 (東京商工リサーチ)	件 18	R3/6	前年同月20件、前年同月比10.0%減少 前月は11件		
(京都市) 消費者物価指数	総合指数 102.3	R3/6	前年同月比0.2%の上昇 前月比0.3%の上昇		

- (注) 7 実質国内総生産は平成12年7～9月期以降、国民総生産から国内総支出に形式変更。
8 百貨店売上高とその前年同月比は京都市内の主要百貨店ベース。
9 消費者物価の指数は平成27年を100とした値。
10 離職票交付枚数は高年齢被保険者及び特例被保険者を除く数値。
11 障害者実雇用率は雇用率制度の適用となる企業規模45.5人以上の民間企業の集計結果。
(令和3年3月1日から企業規模は45.5人以上から43.5人以上に変更、法定雇用率は2.2%から2.3%に引き上げ)